

開催案内

マンスリーセミナー

469 回	6/21 (火)	シリコンフォトニクスによる 光トランシーバの集積化・高密度化の 進展と課題	アイオーコア株式会社 光技術統括部長 中村 隆宏 氏
<p>(内容)ICTを支えるデータセンタでは、年々、IPトラフィックが増大し、サーバ間の通信量が増大している。このため、サーバ間を通信する光トランシーバの容量も年々増大し、2025年頃には1Tbps近くが必要になる。これらの次世代大容量トランシーバに向けたシリコンフォトニクスによる光トランシーバの集積化・高密度化の進展と課題に関してPETRAの「超低消費電力型光エレクトロニクス実装システム技術開発」の成果も含めて紹介する。</p>			
470 回	7/19 (火)	サイバー・フィジカル社会における ディスプレイ技術	東京農工大学 大学院工学研究院 教授 高木 康博 氏
<p>(内容)今後のサイバー空間とフィジカル空間の融合において、ディスプレイが果たす役割は今まで以上に重要になると考える。ただし、以前のようにハードウェアの性能向上を目標としたものではなく、人間との融合を強く意識したディスプレイの研究開発が必要になる。人間と融合するディスプレイ技術として、本セミナーでは、目の中に入れて用いるホログラムコンタクトレンズ、人の表情表示に適したライトフィールドディスプレイ、視覚疲労を低減する超多眼ヘッドマウントディスプレイ、究極の立体表示技術であるホログラフィーについて取り上げて議論する。</p>			
471 回	8/16 (火)	光ディスク技術を用いた フローサイトメーターシステム	ソニー株式会社 メディカルビジネスグループ メディカル設計部門 商品設計2部 統括部長 古木 基裕 氏
<p>(内容)近年の目覚ましいライフサイエンス進歩により、不均一な細胞集団から、個々の細胞情報を、抗体多色標識にて高速かつ定量的に解析することが求められています。さらに高精度な細胞分取・分離の実現が、遺伝子・細胞治療領域で期待されています。フローサイトメーターは唯一この要求を満たすことができる原理を備えていますが、複雑で使いにくく、再現性が乏しいという課題を抱えていました。今回、ソニーのフローサイトメーターは、光ディスクで培った優れた技術を利用することで、これらの課題を解決し、さらに性能を飛躍的に向上させられることが可能となったので、それらの技術と効果をご紹介します。</p>			

最新情報は光産業技術振興協会のマンスリーセミナーのページをご覧ください。

会場：光産業技術振興協会（有楽町線 江戸川橋駅）
東京都文京区関口1-20-10 住友江戸川橋駅前ビル7階
時間：午後3時30分～5時30分
定員：90名（申込先着順）
<http://www.oitda.or.jp/main/monthly-j.html>

参加料：協会賛助会員：1,500円（1回につき・消費税込）
一般参加：3,000円（1回につき・消費税込）
大学・公的機関：無料（学生・院生含む）
支払方法：銀行振込
申込先：光産業技術振興協会 開発部 瀬戸山
TEL：(03)5225-6431 E-mail：mly@oitda.or.jp